

4000億円～

6000億円超

沖縄・グアムへの

米軍基地建設費用を 震災被災者救援へ

○沖縄県民の総意は 新基地ノー、普天間基地撤去○

菅政権は、この大震災の中でも、沖縄への米軍基地建設（費用4000億円～！）を強行しようとしています。これに対し、沖縄県民はノー！を突きつけています。県民の総意は、「世界一危険な基地」米軍普天間基地撤去、県内移設反対です。

○ウィキリークスが暴露 はなから沖縄の意思を無視○

内部告発サイト・ウィキリークスにより、民主党政権のウソが暴かれました。普天間基地の「県外移設」を求める対米交渉は「形だけ」。早くから名護市辺野古への新基地建設に戻ろうとしていたというのです。前原大臣（当時）は「もし米国が賛成しなければ民主党は新基地建設計画をすすめる」とルース駐日大使に語り、山岡国対委員長（当時）は、「沖縄の民意が尊重されたら何も進まない」と語っていたといえます。

○グアム基地への税金投入 その理由もウソだった！○

さらに、グアムの米軍基地建設へ6000億円以上の税金を投入する問題に関してもウソが！ この基地建設は、沖縄から8000人の海兵隊員が移転するためという説明でしたが、この数字は「日本国内での政治的な効果を最大限引き出すために、意図的に大きく見積もられた」（実際には2～3000人！）ウソだというのです。



1兆円にもものぼる 米軍への「思いやり予算」も削れ

今後5年間で1兆円も支出する米軍への「思いやり予算」も含め、こんなでたらめな米軍基地建設費用は削るべきです！ それを大震災被災者への救援・復興に回すべきです！

日本平和委員会

2011年6月発行

一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです

<http://j-peace.org/>

東京都港区芝1-4-9平和会館4階

TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277